

敵前逃亡  
魔少女祭典  
総集編



For Adult Only

**R-18**

YAMADAICHIZOKU



総集編描き下ろし…03～

2019年8月12日 C96発行

敵前逃亡…15～

2014年8月17日 C86発行

魔少女祭典…86～

2016年8月14日 C90発行

魔少女祭典2…131～

2016年12月31日 C91発行



ノットレイダーに  
捕まった私達を  
待ち受けていたの  
は……

ペンの在処を  
聞き出すための  
凌辱という  
拷問だった……

おらっ！  
ペンの隠し場所を  
吐いちまえよ！

はあ  
はあ

んっ…

はあ  
はあ

うっ…

はあ

うう…

はあ  
はあ

くっ…

……け…ない  
ル







私達は

絶対に  
負けないル!

ガキかと思っ  
ていたが……

エロい体して  
るじゃねえか!

やっ……

あっ……

ごやっ……

はあ  
はあ

はあ

スッ  
スッ

スッ  
スッ

スッ  
スッ

スッ  
スッ

スッ  
スッ

スッ  
スッ

ふっ……

ぐっ……

うう……

はあ

発情期か?  
尻穴ひくつかせ  
やがって!

このメス猫が!



これから毎日  
俺のチンポを  
ねじ込んで  
やるからな!

はあ  
はあ

あう…

こんなことは  
卑怯者の  
することです…

はあ  
はあ

おおう!  
すげえ締め具合!

くっ…

おらっ  
出すぞ!

うっ…  
やあ…

うっ…

はあ  
はあ

やめ…ル…

やっ…ル

ルん…







おらっ!  
立て!

ル!?

はあ...  
はあ...

はあ  
はあ...

はあ

はあ

やあっ!?

あ...ああ...

はあ

うっ...

あう

あっ...

はあ

んっ...

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ





おらっ  
口開ける！

あう…

うっ…

いや…ル

んっ…

んっ…



んんっ…

んっ…

んんっ

んっ…

今になって  
勝利の実感が  
湧いてきた…

あのプリキュアが  
俺のチンポを咥えて  
媚びへつらった目で  
見上げてやがる！

ああ…  
いい気分だ

んんっ  
んんっ  
んんっ





こいつの  
喉マスコ  
最高！







乗れ!

ルッ!?

あぁ...

うっ...  
うっ...

はぁ

やっ...ル

ルッ...

はぁ

やめっ...

くっ...

はぁ

はぁ





ひやうう...

はあ

はあ  
はあ

はあ  
はあ

はあ  
はあ

はあ  
はあ

離すル!

やめるル

あうう...

はあ  
はあ

はあ  
はあ

はあ  
はあ

ちゅ  
ちゅ

クリッ

はあ  
はあ

はあ  
はあ

はあ  
はあ

あうう...



なんだこっちは  
まだ誰も  
使っていないのか

おー  
びー  
びー

びー  
びー

びー  
びー

!?

ガ  
ガ

ガ  
ガ

ガ  
ガ

はー  
はー

ぐっ  
...

うぐう...  
やうう...

はー

うう...

グ  
グ

グ  
グ

グ  
グ

グ  
グ

グ  
グ

グ  
グ

グ  
グ











ん...

はあ

はあ  
はあ

うう...

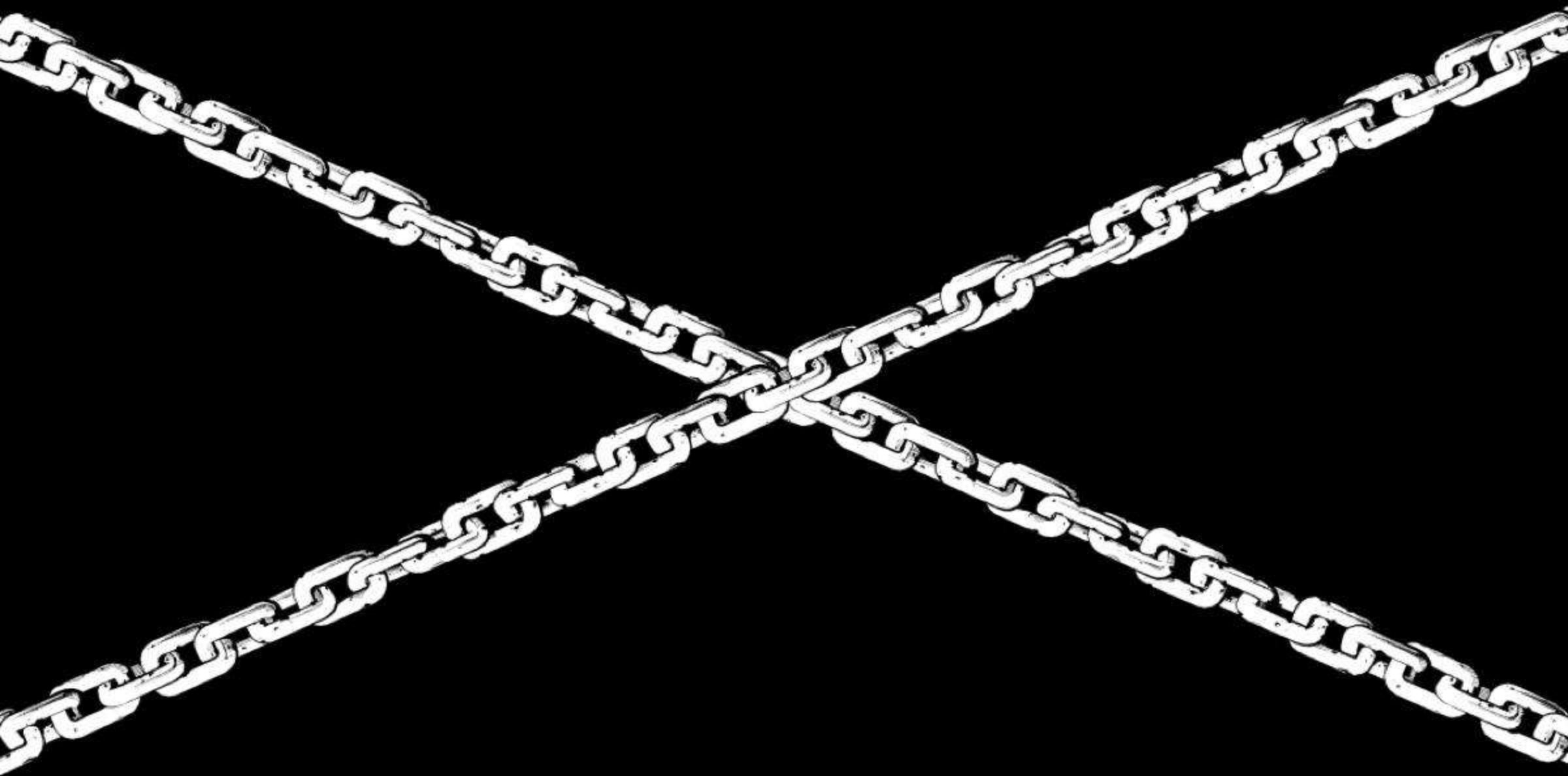
...つく

うう...

はあ  
はあ

犯される苦痛さえも  
快樂へと変化させて  
いるのを私たちは  
感じていた.....







敵前  
逃亡

**R-18**  
*For Adult Only*





敵前逃亡





貴様等に  
勝ち目はない！  
大人しく  
投降しろ！

キュアハニーの頭が  
粉砕される様は  
見たくはないだろ！

オオオ



あっ……ああ……

もう駄目だよ  
勝てっこ  
ないよ……



くっ……

ガッ







私達は  
負けたんだ!!!















大いあなあな!!

















どうしよう

どうすればいいの？

何かしなきゃ

何ができるの？



私二人で...

ひびく...

逃げなきゃ



それにいざとなれば  
フォーチュンだつて  
いるし...

ドッ...



でも残った二人は？

きっと大丈夫だよね...  
めぐみとゆうこは  
私なんかよりずっと強いし



...何だ？

キュアプリンセスは  
どうしたんだ？

敵から離れて  
行ってるぞ

戦わない  
のか？



びかり神社の方に  
向かってるぞ

何かの作戦  
なのか？

でも、何か様子が  
おかしくないか？

まさか…

はあ

はっ

はっ

ザッ

はあ

はあっ

逃げた!?

はあ

他のフリキエアを  
見捨てて…

ザッ  
アアア  
ア





プリンセスが  
逃げたぞ!!

俺達とこの街を  
見捨てて一人で  
逃げる気だ!!

あいつにとっちゃ  
街の人間の生活なんぞ  
どうでもいいのさ!

なんて奴だ!!

あんな力をもった  
プリキユア達から  
すれば幻影帝国同様  
俺等を家畜程度にし  
か  
思っていないのかもな

くそっ…



あいつがもつと  
頑張りさえすれば  
負けずにすんだかも  
しれないのに…

そうだよ……

幻影帝国に負けたのは  
あいつのせいだ!



追え!!

あいつを  
許すな!!

最低の  
プリキユアだ!!





ひめ…

どう…して…



追え！  
プリンセスを  
逃がすな！！

連れ戻せ！

責任を  
取らせろ！



プリンセスは  
あなたに災いを  
もたらす



くっくく…

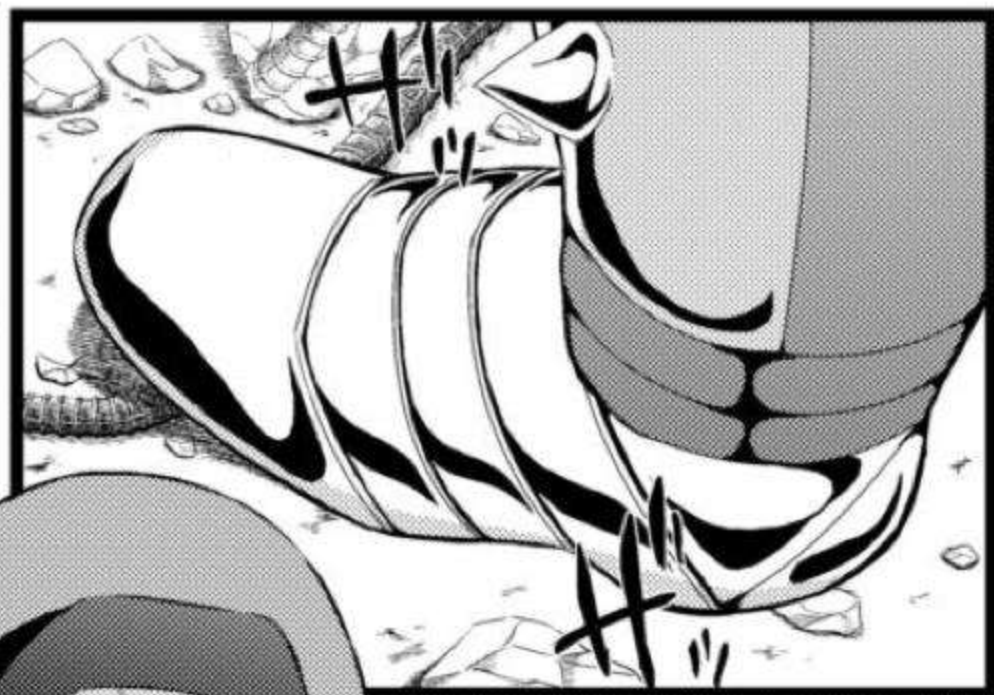
家畜は素直で  
助かる

オレスキー様  
後はおまかせを…



てこずらせ  
やがって









死んだほうが  
ましだわ!!!

お姉ちゃんの  
ように……  
あなた達の  
慰みものになる  
くらいなら



姉だと?



そうか  
貴様……

あの時の……



殺しなさい……



キュアテンダーの  
妹だったのか

そう……

あの日から私は  
あなたを殺す事だけを  
考えて生きてきた



しかし  
それが潰えた  
今……



連れて行け



辱められる屈辱の中  
あの方に歯向かった  
罪深さを悔いるがいい

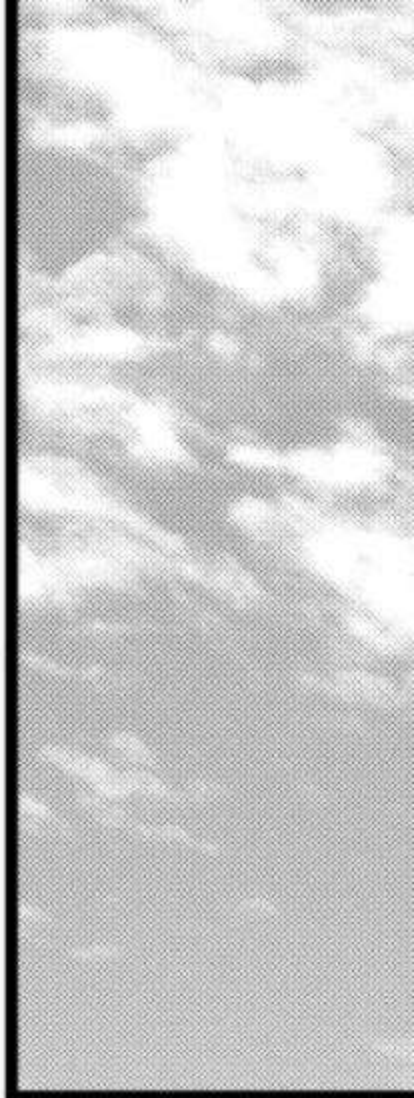
クイーンミラージュ様は  
貴様らが簡単に  
死ぬことを  
お許しにならない



っふ















黙れ!!

俺達を見捨てて逃げるような奴の言う事なんか信じられるか!



運の悪い奴だ

蕨が絡まるなんてな

神にも見放されたか!

ガッ



違う…

蕨が勝手に…



こいつはプリキュアとしての責任も果たさずあまつさえ仲間を見捨てて逃げた卑怯な奴だ



それでこいつどうする?

幻影帝国の前に突き出して戦わせるか?

いや…



この恐怖に怯え切った顔を見てみるよ



こんな奴には罰が下されるべきだ!



こんなんじゃ何の役にも立ちやしねーよ





死にそうにも  
なったことも  
何度もあるん  
だから!

強大な勢力を持って  
いる幻影帝国に

私達は数人で  
立ち向かって  
いたんだよ!?



そんな...

私...今まで  
頑張って戦って  
きたじゃん!



.....



知るか  
そんなこと



何!?

プリキュアなのに  
それから逃げ出した  
って事はお前はもう  
ただのメス豚だ!



そんな事は百も承知で  
プリキュアってのは  
世界の平和の為に  
戦うもんだろ!

可愛いとか  
格好いいとか

目立ちたいだけの  
アイドル感覚で  
やられたら

守られるこっちは  
たまつたもんじゃ  
ねーんだよ!



ラブリリス  
こいつは外して  
おかないとな.....

逃げるためなら  
俺達善良な市民でも  
殺すかもしれない  
からな!!





不可思議な力を使って  
戦っている  
プリキュアも

俺達人間からすれば  
幻影帝国同様  
化物でしか  
ねーんだよ!!



放して!

これは街の  
平和の為にしか  
使わないよ...!



そんな事は  
関係ない...



それはそうと  
俺達を見捨てた  
プリキュアに罰を  
与えないとな

ただのメス豚に  
落ちぶれたと言っても  
見た目だけは  
極上だからな.....

いやっ!

放して!



そ...そんな.....



きやあ!

おらっ!  
暴れんじや  
ねーよ!



お、おい！  
あんた何  
してんだよ？

こんな事  
したら捕まる  
だろ……

安心しろ  
もう幻影帝国に  
統治されるんだ  
法律自体  
なくなっちゃう

そ、そうか……  
そうだよな……  
それなら……

いやっ！

痛いてば！

放して！

やめてよ！

裸のメス豚への  
制裁とくれば……

どちり……

やっぱり  
これしかねーよな

へっ！  
腕輪さえなければ  
本当ただの女だな！

んんっ……





な、何……

何するの  
やめて……

はっ  
はっ

いやああああ!!

ひゅっ



やああっ!

やめてよ!



ひゅっ

やっ!  
やだっ



ひゅっ

ひゅっ

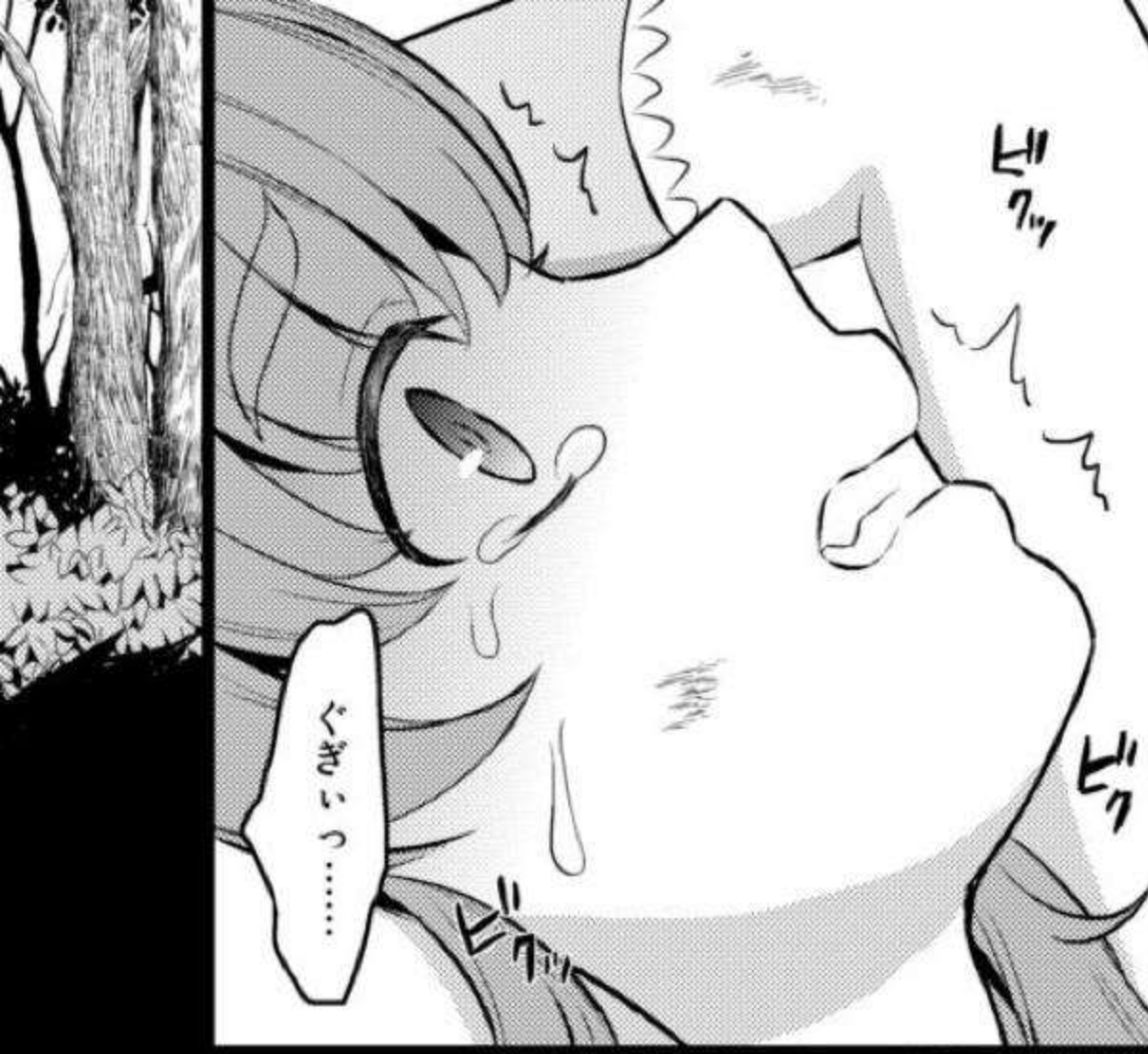








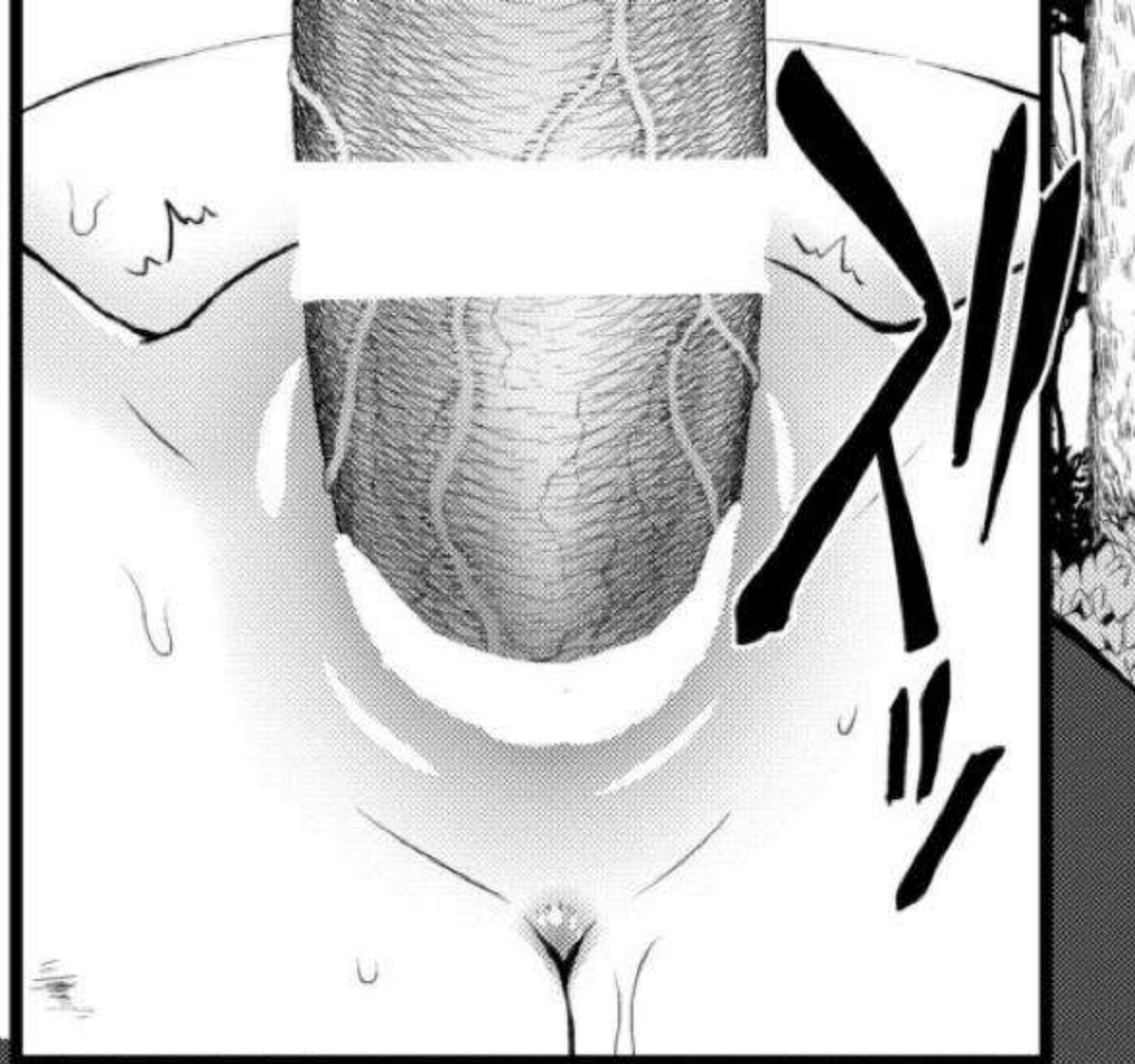




ぐわっぐわっ……

ヒクッ

ヒク



ヒクッ  
ヒクッ  
ヒクッ  
ヒクッ



思ったとおり  
きつつきつ  
じゃねーか！

痛っ！

痛いっ！

やめて  
死んじやうよ！

苦し……！

やだあああ!!!

ヒクンッ

ヒクッ  
ヒクッ

ヒクッ





死んじやう!

死んじやう  
ってば!!



はあっ

ぐう……

抜い……て!

もう許して!



死ぬう!

いやああ!

ぎやーぎやー  
うるせーな!

んぐうっ!

フッ

フッ



やめてえ!

いやああ!

フッ



あんまりうるせーと  
殺しちゃまうぞ！

本当ならナイフを  
突き立ててやりたい所を  
チンポで我慢して  
やってるんだからな

んっ！

んぐうっ！

んーっぐう！

つま、殺しちゃまった後でも  
プリキュアってだけで  
十分楽しめるけどな！

んー

んー……

ん……

ギョウウウ  
ギョウウウ

ギョウウウ  
ギョウウウ





よいし  
良い子だ

ちゃんと  
おとなしく  
できるじゃねえか

はーはー……

がはっ……

皆温かいマンコで  
楽しみたいん  
だからよ

ぬち……

そのまま良い子で  
いてくれよな？

はっ  
はっ……

ヒュー……  
ハァー……

ヒュー……  
ハァー……



はっ  
はっ

はっ

は……  
は……



どうしてこんな  
ことになったんだろう？



めぐみとゆうこ  
どうしてるだろ……？

うまく逃げられた  
かな？

私のこと  
きつと怒ってるん  
だらうなあ

もう……嫌われ  
ちゃった……よね……





あの時……  
攻撃しておけば……

失敗したとしても  
私がめぐみの盾に  
なっていれば……

私がサイアークに  
やられていれば……

こんな事になるなら  
逃げなきゃよかった……

チンポが良すぎて  
よがり泣きか？









めぐみ……  
今どうしてるかな……



は……  
は……



ばい  
売女じゃ  
味わえない究極の  
満足感だ！

はっ……  
ふははははは！

最高に気持ち  
良かったぜ！

ヒッ……

ヒック……

お、俺に  
やらせてくれ！

グスツ……



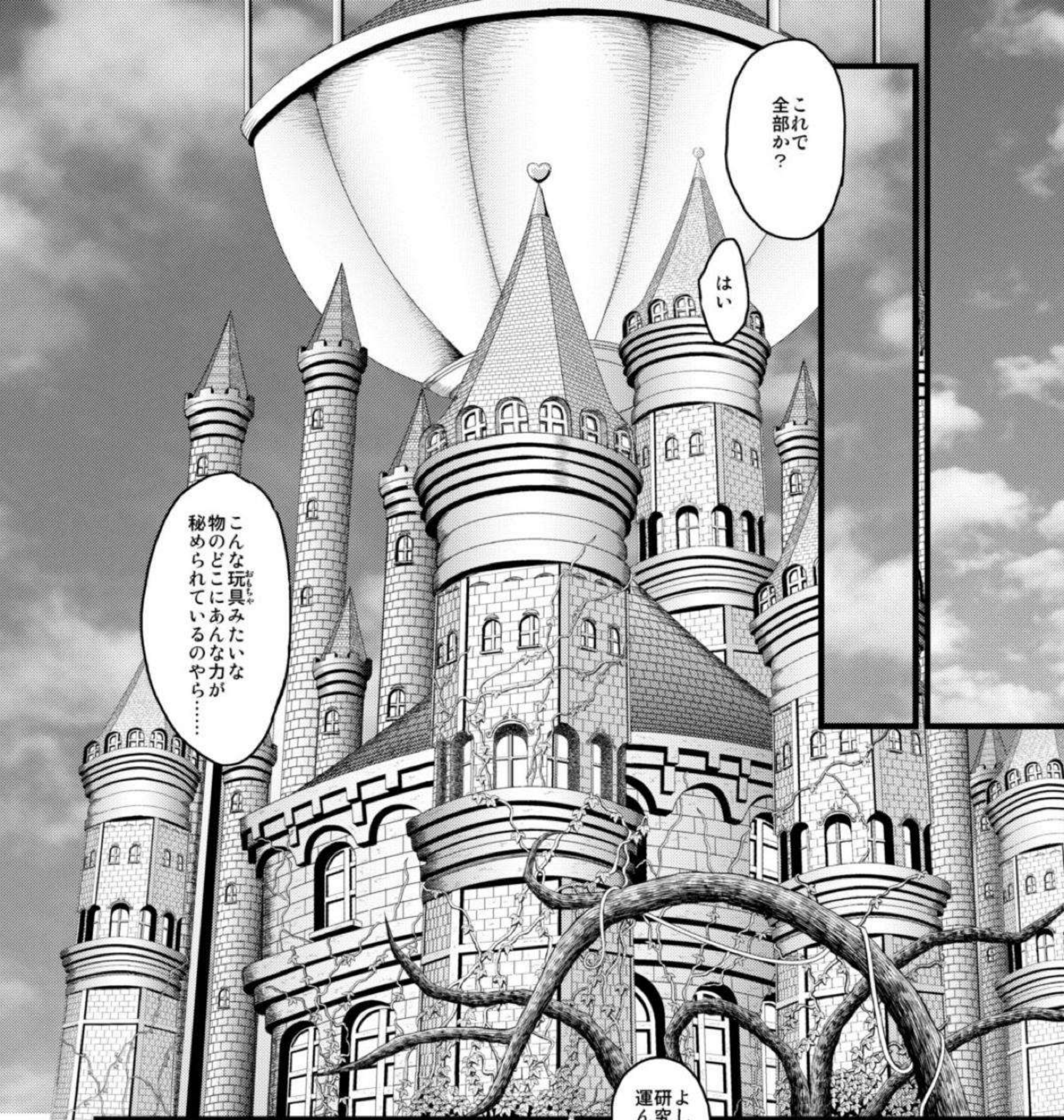
さあ次は  
どいつの番だ？

汚れちまったが  
こんな極上の  
女そうそう  
味わえないぞ！

いや次は俺だ！

……





これで全部か？

はい

こんな玩具みたいな物のどこにあんな力が秘められているのやら……

よし！  
研究所におけ  
運んで



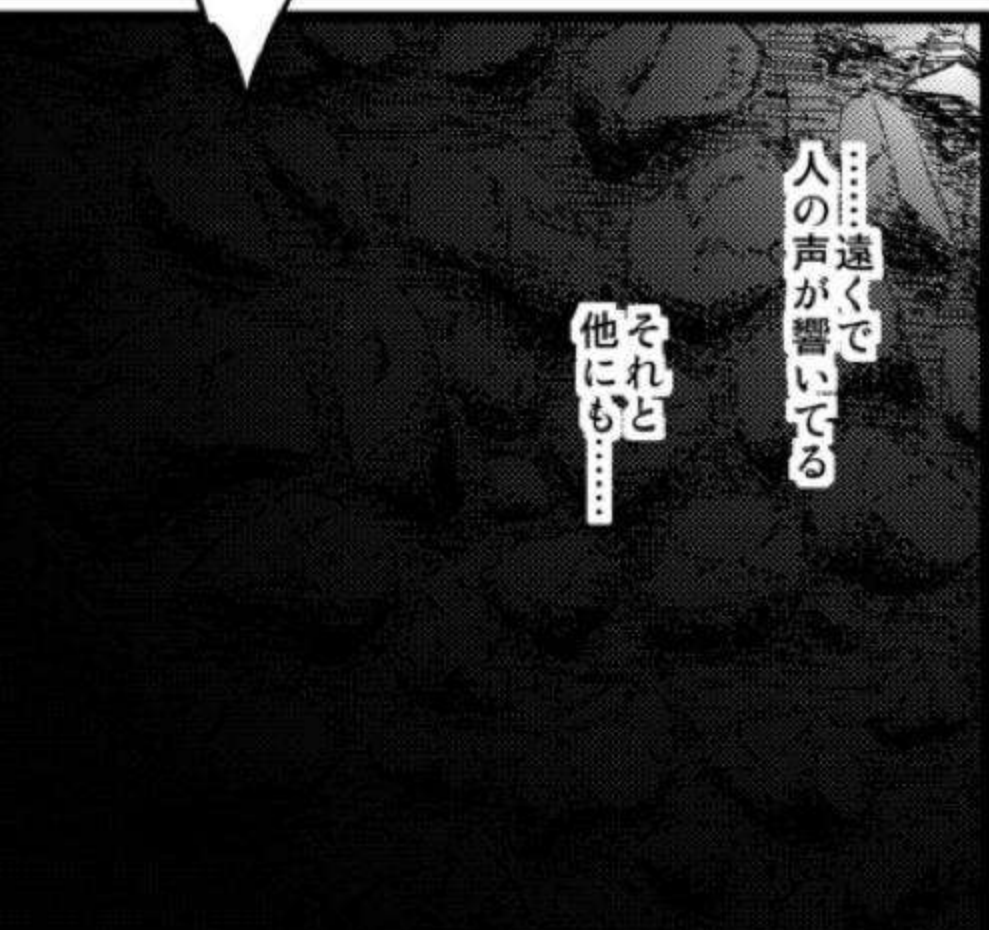
くれぐれも他の幹部に悟られぬようにな

はい！



よし！  
研究所におけ  
運んで







この息遣いは  
何なの……？

グフウー…

グフウー…

フシユルー…

カビの匂いに  
混じって  
生臭い風が……

はあ  
はあ

うっぐ……

意識が……はっきりしない  
体……も……動かない……

ゴザッ

ユザッ

ここは何処なの……？

ズクン

ズクン

このお腹の  
疼きは……？

強く打ち付け  
られる度に  
意識が少しずつ……  
戻って……

お腹の痛みと  
衝撃がどンドン  
大きくなる……!?

くうっ……

クワッ

あっぐうっ

ビク

ビク

ふああっ……

はああっ……

きゅん









グウハー!!

ブフウー!!

サイアーク  
醜悪兵士!!?

あぁ!

いっ  
あっ……



いやあああああああ!!!

ズ  
ズ

ル...



痛い!

あつ...

ぐうっ...

どいて!!  
放して!!

はあっ

はぐうっ

逃げなきゃ...

力が入ら  
ない...!?

ズッ

ズッ

ズッ





あああ……!?

いやああ!!

ブシユルルウウ!

あと……  
ちよっとで……

グヒイー!!

あつ……  
があつ

ぐんぐん……

**ト**

**コ**

苦……しい……

体……が  
千切れ……そうに  
な……る……

かち……

かち……

がはっ!

はっ  
はっ













体中の感覚が……  
おかしく……なっ……て……

サイアークの  
唾液のせいなの……？

んっぐ……  
んぐ……

んふー

んふー  
んっんん……

気持ちいい……



さっきまでの  
あの苦しみが  
嘘のよう……

んんっ……

はっ  
はっ

んああ……  
んっん……

声が自然に  
出……ちやう……



はあっ！

んんっ！  
んあっ！





こんなの  
私じゃない！

ブヘー

ブシュッ！

ンギイヒー！！

がはっ！

もうやめて！

いやあー！！

はうう！

いやああ！

早く抜いて……

抜いちやいや！！

はあ

吐き気がする……

気持ちいいよお！！

あああつ

あああつ！！

はあ

何かがお腹の中で  
広がって……！！？

もうやめて……

やめないで！！

体と心が分離  
してしまえそう……

ト  
ト  
ト

ク  
ク  
ク

ト  
ト  
ト

















!!

!?

きやあ!

たぶ  
ら  
ん

アッ

気を失ってる!?

ゆうゆう……

サイアークが  
何処かに行った?









神様……



めぐみ



うっ……  
うう……



もう……  
会えないのかな……

……



おーおー!!

今度のも上玉  
じゃねーか!!

ひた……



やっと  
だぜ……

まったく、俺等下級兵士に  
玩具が周ってくるのは  
いつも最後だ!

ひた……

ひた……



今回の玩具は  
頑丈で助かった  
ぜ……





たっぷり楽しませて  
もらわねーと!!



この間の玩具みたいに  
サイアークに  
気に入られちゃって

また廃人に  
されちゃうん  
じゃないかと  
ひやひやしたぜ!

これだけを楽しみに  
幻影の兵士に志願した  
んだからよ!



ぎゃっ...

いやあ!

放して!

あーっ











俺はあの時の瞳を  
一日たりとも  
忘れた事はない……!

燃え盛る炎は  
仲間を瞬時にして  
黒墨に変えた……

一人残された俺は  
あまりの恐怖に  
立ちすくみ  
逃げることさえ  
出来なかった……

だが俺は運よく  
生き延びる事が  
できた……

そう思って  
いたんだ……



貴様のあの瞳を  
見るまでは!!

そう……

貴様に  
とって俺は

生きていた所で  
何の障害にもならない  
道端の枯葉程度でしか  
なかったんだ

そんな残酷な事を  
平然とこなすお前に  
言われたくねえんだよ!

何が酷いだ……













んこお!?



がはあっ!

んぐっ  
んぐっ



どーだ?  
くっせーチンポの  
味は?

んぐっ  
んぐっ...

んぐっ...  
んはっ...

んぐっ...  
んはっ...

そのうち二、三日  
洗ってないチンポ程度じゃ  
香水の香りに  
思えるようになるぜ!

キツイか?

んはっ...



っま、一週間もすりゃ  
売女真っ青のロマンコに  
なってるだろうよ



おいおい  
美少女でも  
歯抜けは簡便  
だぜ?

んーぐっ...

んーぐっ...

歯をあてんじや  
ねーよ!

全部  
抜いちまうぞ!

いっ...



ほんの数時間前まで  
最強戦士だったのにな

屈辱だろ？  
死にたくなるだろ？

俺等の気持ち  
少しは理解できたん  
じゃねーか？

んーふっ…

んんっ…

んんっ…

いつもならサツと  
お色直しして  
ヒラッと舞うだけで  
俺達を消し去る  
天下のプリキユア様がよお！

んんっ…

あんっ…

うぐっ…うぐっ

今は俺達のチンポで  
串刺しにされて  
泣き喘ぐしか  
できねーんだ…

最っ高の気分だぜえええ！！

おおおおおお！！

ゴスッ  
ゴスッ  
んぐうっ！

ゴスッ

んふーっ

んんーっ！！

んふーっ





はあ…

ああっ…

あつ



ああんっ!

たぶん

やんっ!

エロい喘ぎ  
出しやがって!



あつ

んっ

んうん…

ひんっ…



それにしても  
何て体してんだ  
このメス豚は!

ああっ…

お前みたいなのは  
プリキュアなんかより  
俺等の肉便器の方が  
よっぽど  
お似合いだろうが!!

だめえっ!  
はあっあ!

これからは  
この体を生かして  
肉便器として  
しっかりやれや!

いやんっ!

たぶん

たぶん

くう…

はあ  
はあ

たぶん

たぶん

たぶん





何でこの体は  
こんなに  
感じてしまうの!?

はああんっ!

あは!...

は!...

ああっ!

あっ

あんっ!

はあっ

はあっ

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ

戦いの中では  
どんな苦痛にも  
絶えられたのに...

快樂に簡単に  
負けてしまう  
自分がくやしい!...

はひっ...

ああんっ

くおお

おおおおお!!

はあああんっ!!

だめええええ!!

ド  
ド  
ド

ド  
ド  
ド





んっ…

オラッ!  
しっかり  
受け止める!



ヒク  
ヒク

はああ…



あああ…

ヒク  
ヒク

なんて臭い…



んはあっ!

惚けてん  
じゃねーよ!



臭いし…  
汚らしい…  
くどい…  
嗅ぐと  
落ち着く…

んっ…

んっ…



うっ…

あうっ…









今まで色々な国の  
メス豚を抱いて  
きたけどよ

こんなに  
気持ちいい  
メス豚は  
いなかった……

ああん！

んんっ……

あんっ！  
はあっ！

だめえ……  
ああんっ！

キュアハニー！  
最高だよ！



そろそろ  
出ちまいそうだ……

どこにぶちまけて  
欲しいか言え!!

そのでかい  
胸か？

それとも  
俺のチンポに  
よがるその  
だらしない顔に  
ぶっかけて欲しいのか？

頭の中が……真っ白で……  
答えられない……

はあ

はひっ

ああんっ

ああっ

はあっ  
あっ

突く旅にマン汁が  
溢れ出るマンコに  
中出しか？

あんっ

あんっ









オラッ!  
出すぞ!

あっ

んんっ

ああっ

またあれが  
くる……っ

はあ

はあっ

あああああ……

あっあああ

あああああ!!

ゴッ

ビッ

ビッ

ビッ

ビッ







ちよっと考えれば  
解るだろ

お前等はプリキュア  
として戦うリスクを  
聞かされたか？

負けたらどう  
なるのか…

正体がバレた時  
家族や知人に  
どんな危険が  
およぶのか…

聞かされては  
いないだろ？

どうせ  
可愛らしい  
アイテムを餌に

聞き心地の良い  
話ばかりされた  
はずだ

プリキュアに  
若い女しか  
居ないのは  
何故だと思う？



それはな…

人生経験の少ないガキ  
特に女は簡単に騙して  
洗脳できるから  
なんだよ！

お前等は  
捨てられたのさ

私は…

捨てられ…た？



あの野郎<sup>ゲス</sup>にとって  
プリキュアは  
自分の身を守る為の  
ただの駒だ！

今頃奴は新しい駒を  
求めて少女を<sup>かどわ</sup>拐かして  
いるだろうよ









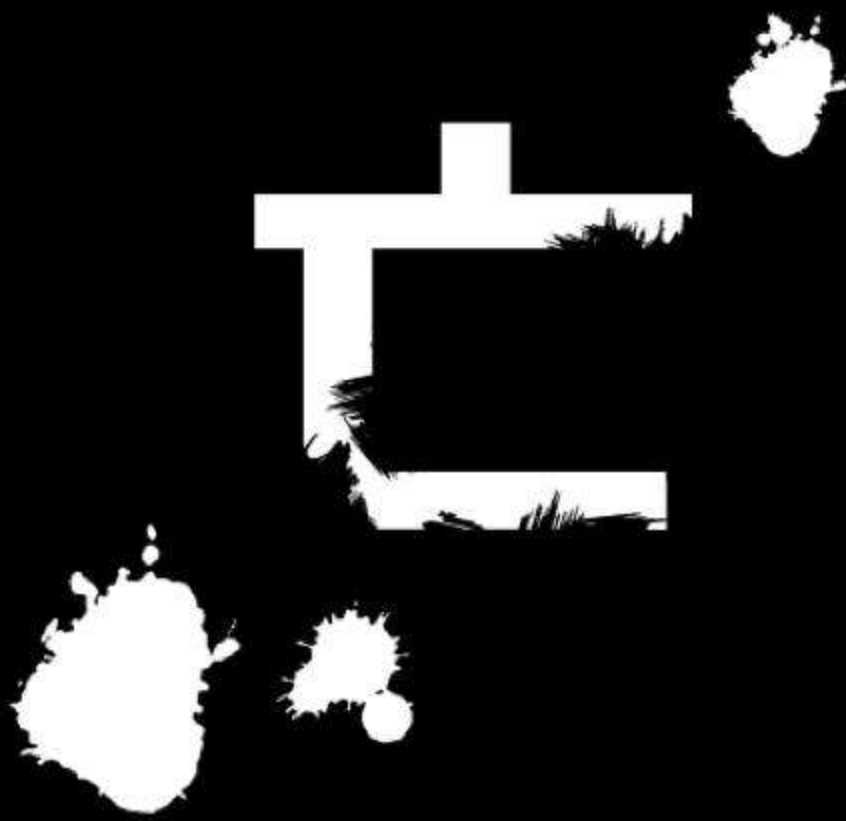
神  
ブ  
ル  
ー

敵

前

逃

亡





# 魔 心 女 祭 典



*For Adult Only*

**R-18**

**YAMADAICHIKIZOKU**





# 魔少女祭典









お願い…

目を覚まして!!

お姉ちゃん!!!







プリキュアは人間相手に本気を出せない

ならばとドンヨクパール化しぶつけてみたが...



理性を失った雄は...

闘争本能より生殖本能が勝り役に立ちそうにない

それに...



クソっ  
プリキュアよりたちが悪いぜ



あの雌が魔女だったのが誤算だった!

まさか見境なしに魔法を暴走させるとは...

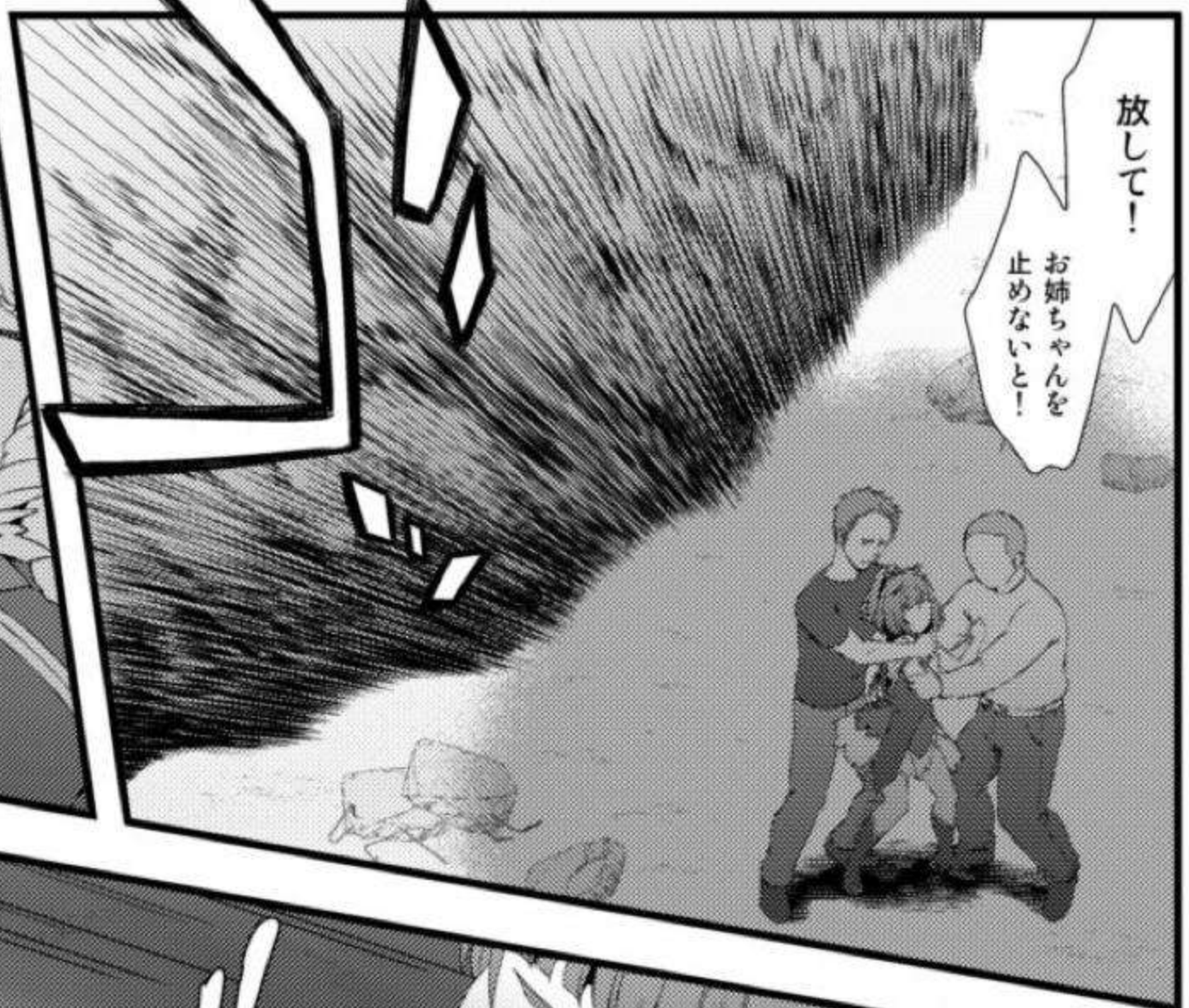
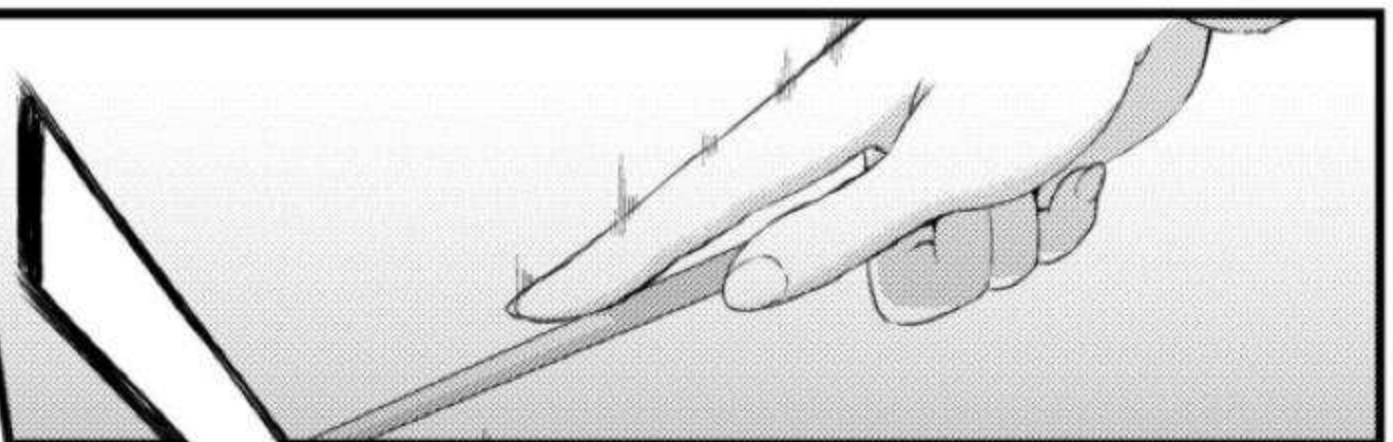
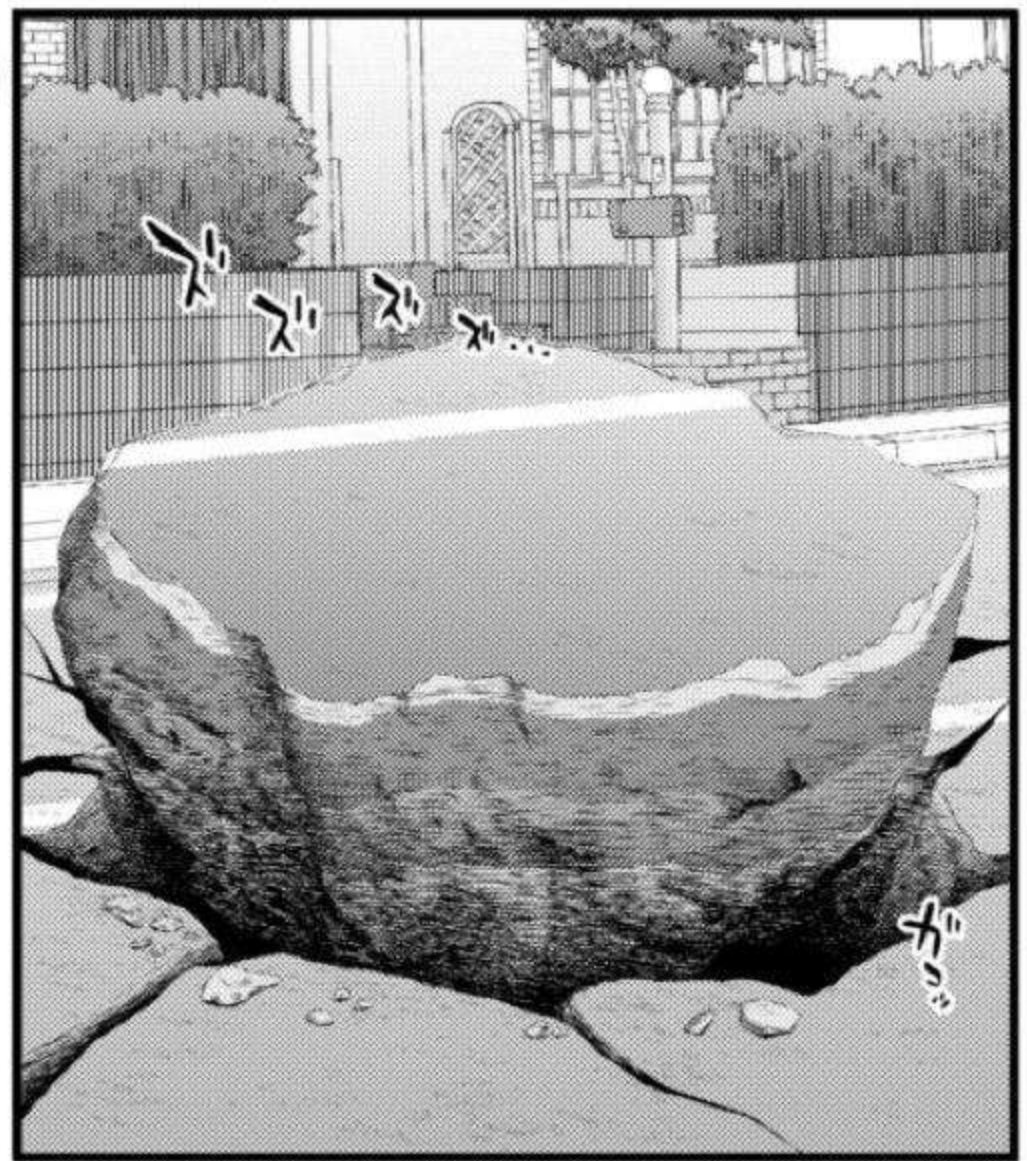


.....









大丈夫









リズ先生  
強すぎるよね…

残していた力  
全部使い切っ  
ちやった…



キラッ

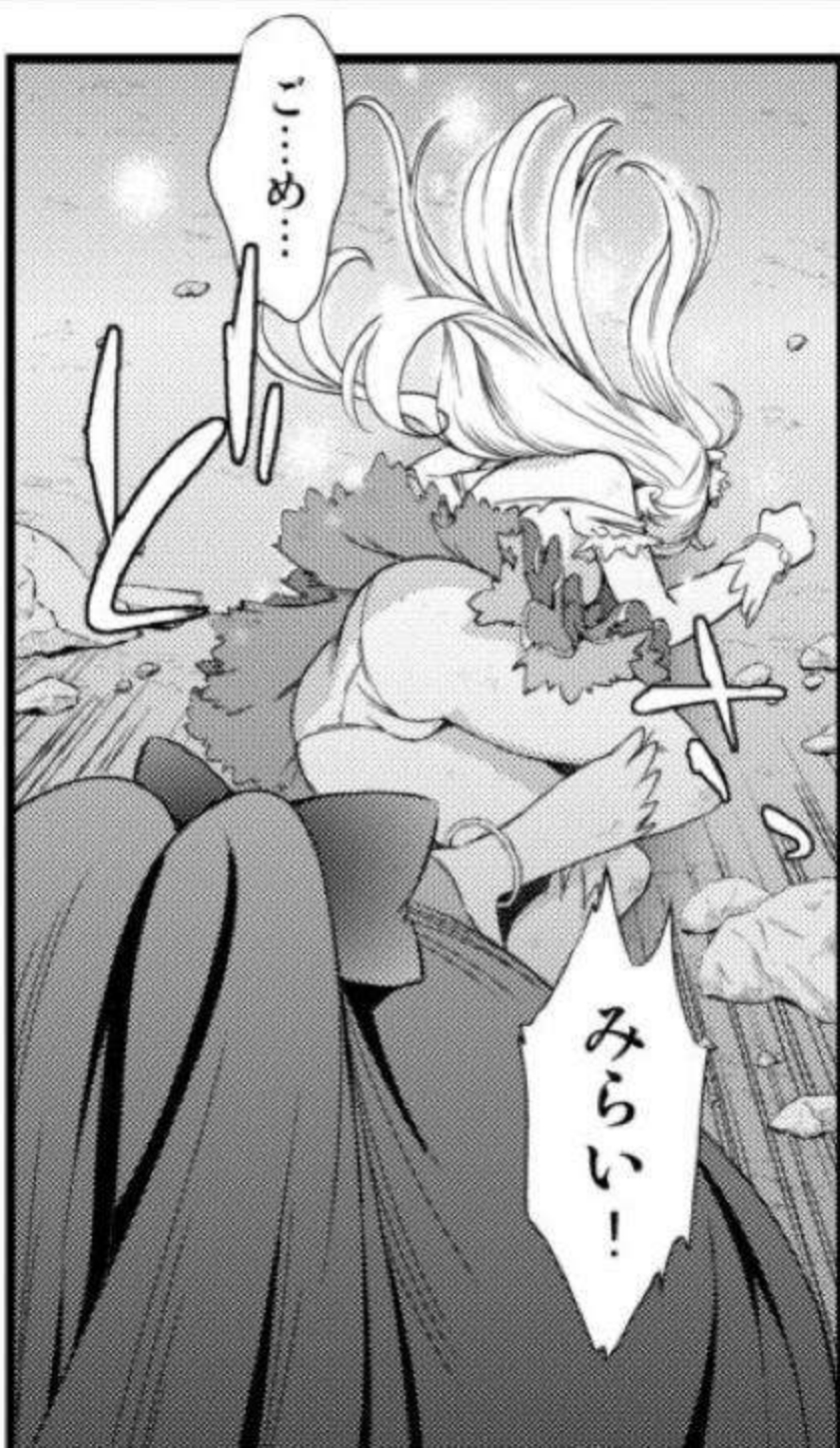


ホウッ…

今はみらいを  
連れて逃げる  
ことが優先だわ



お姉ちゃんが  
心配だけど…



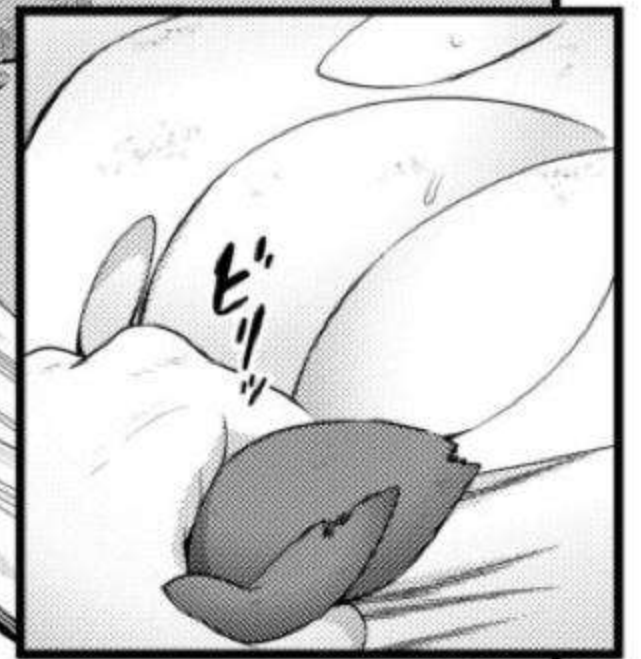
う…め

みらい…!



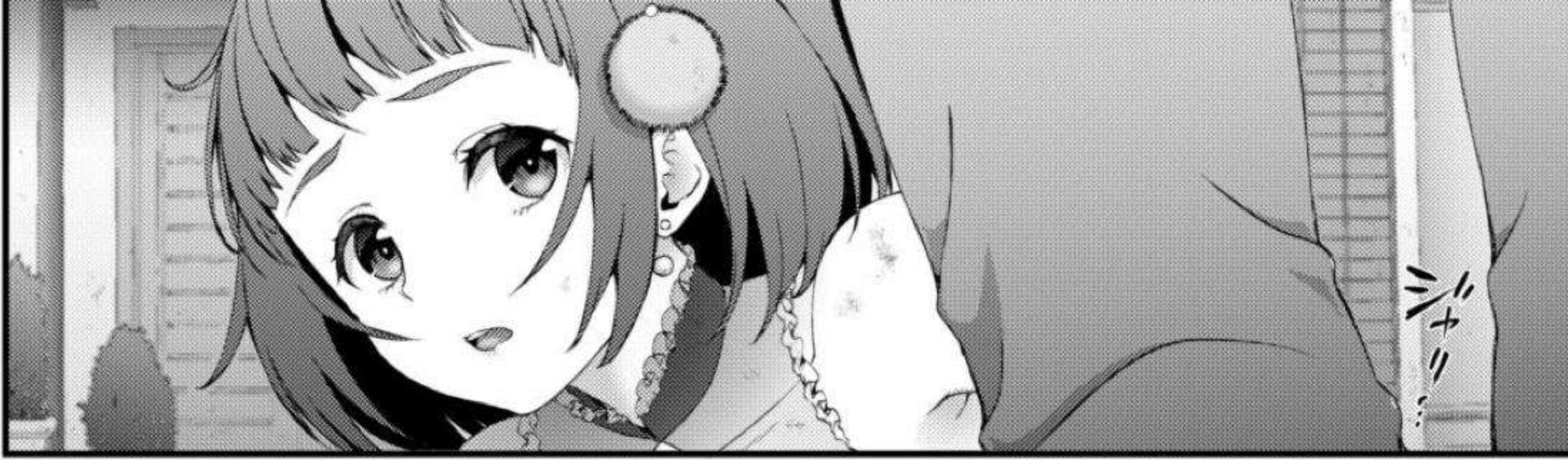






やめてっ!!









それに  
魔法を悔り  
過ぎた…

プリキユアも  
弱っていると  
はいえ

これだけ深手を  
負つての戦いは  
無謀…



いやあああああ!!



こいつさえ  
いなければ…

くっ…

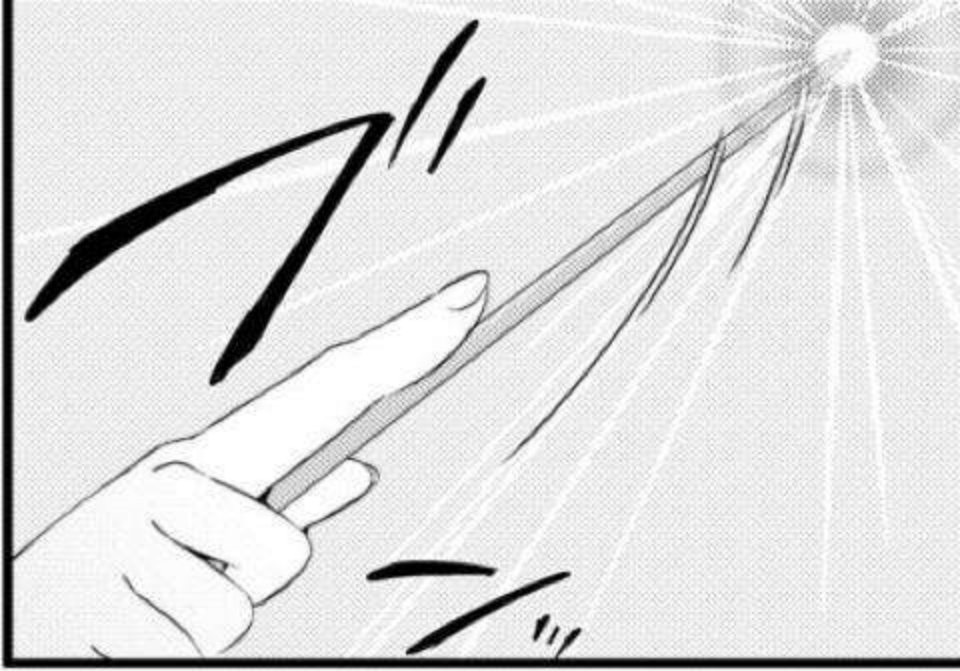
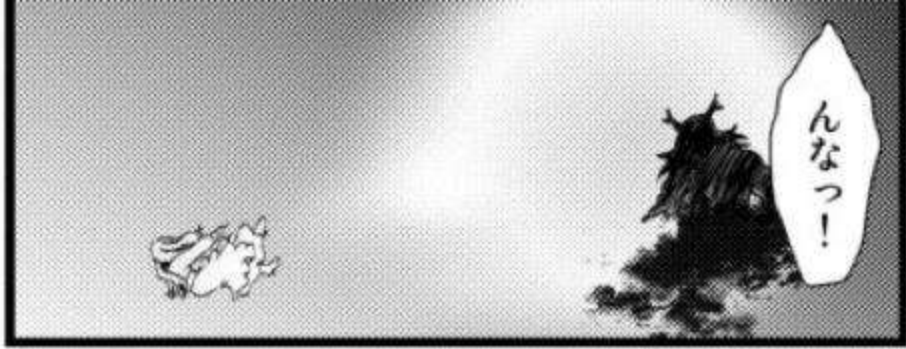
この脅威は  
のちのち我等の  
邪魔になる

ならば  
こいつ  
だけでも!

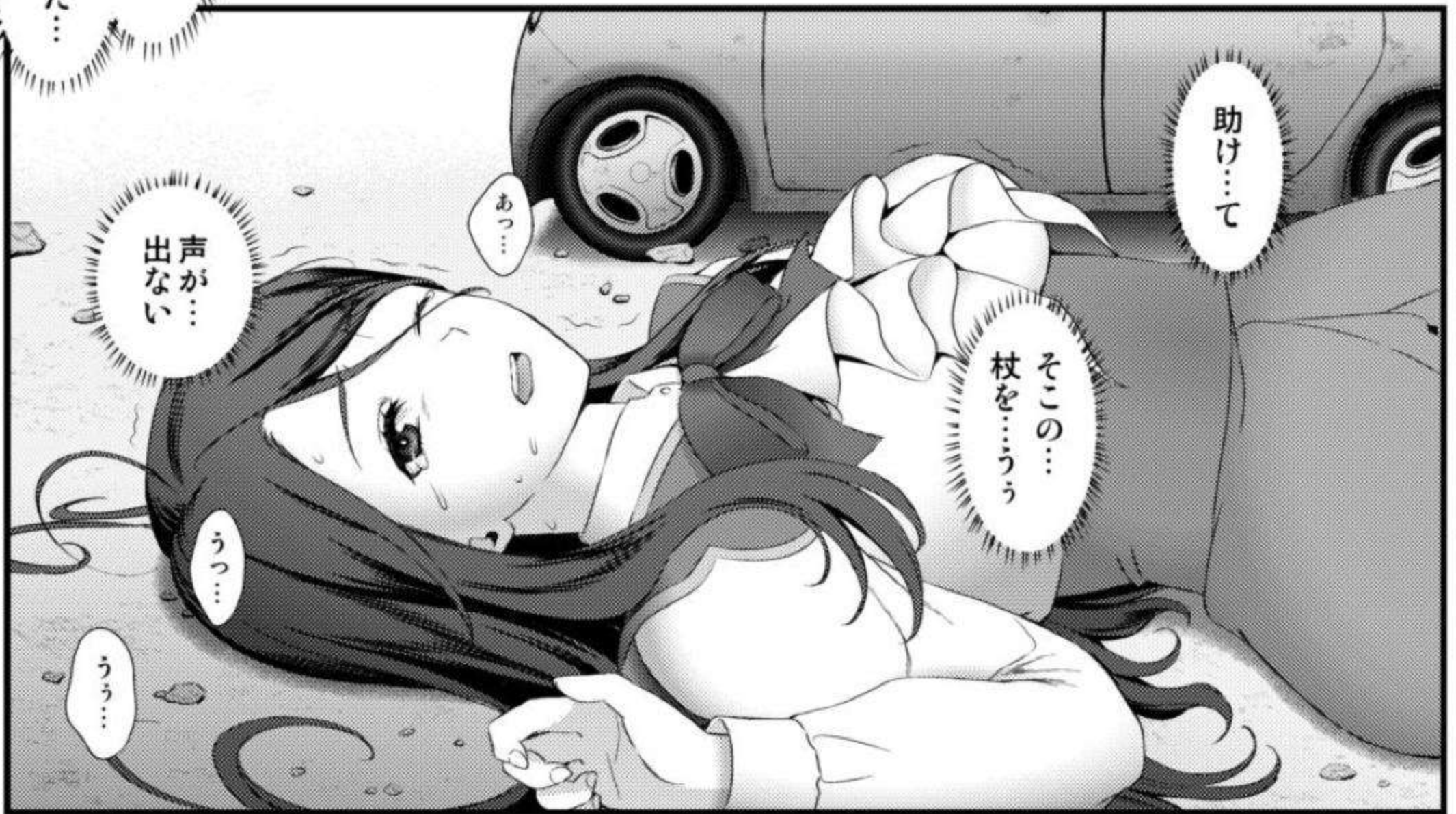
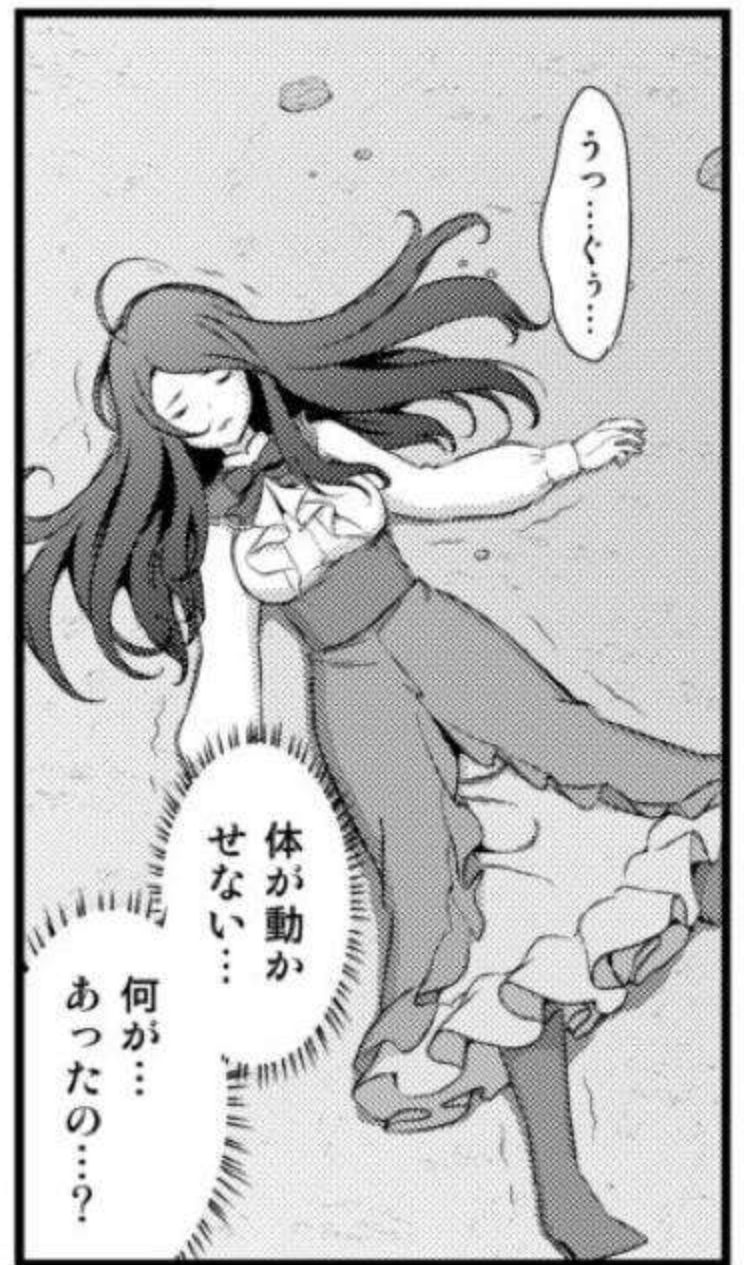


!?





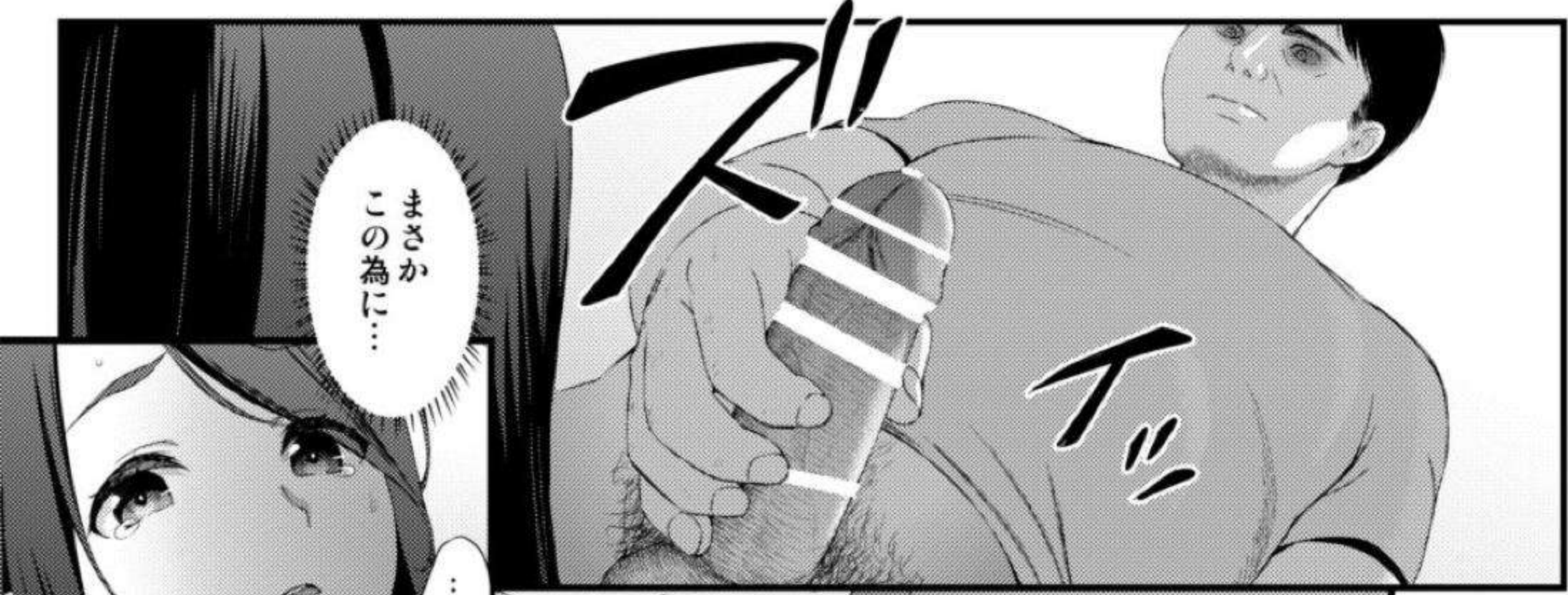




















助...けて

はうっ...

はひっ...

あっ...

ぐっ...

うう...

フッ

フッ

フッ

フッ

フッ

フッ

フッ





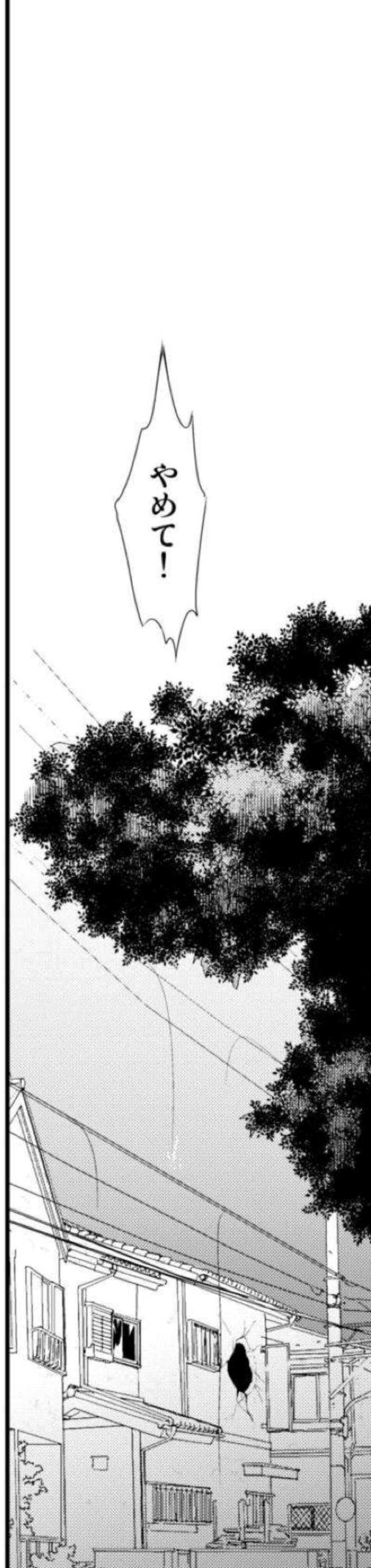








やめて!



















はうっ…

うっ…  
うう…

はあ…  
う…

はあ…  
あう

ゆっ…

ゆっ…

やめっ…  
うぐっ…

あっ…

んっ…

んっ  
んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ

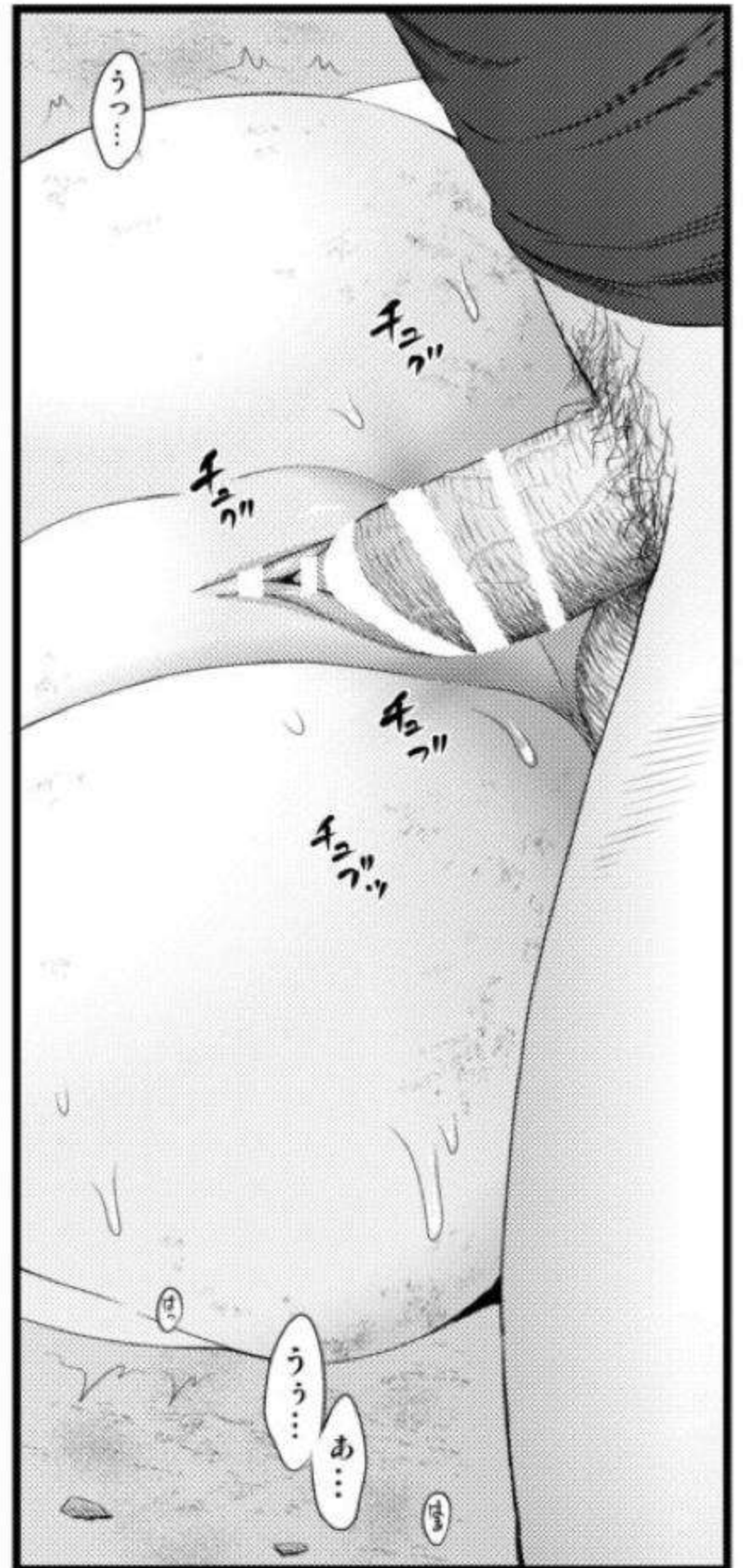
んっ  
んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ









































許してくれ!



さっきの  
光が...

正気に戻った!?



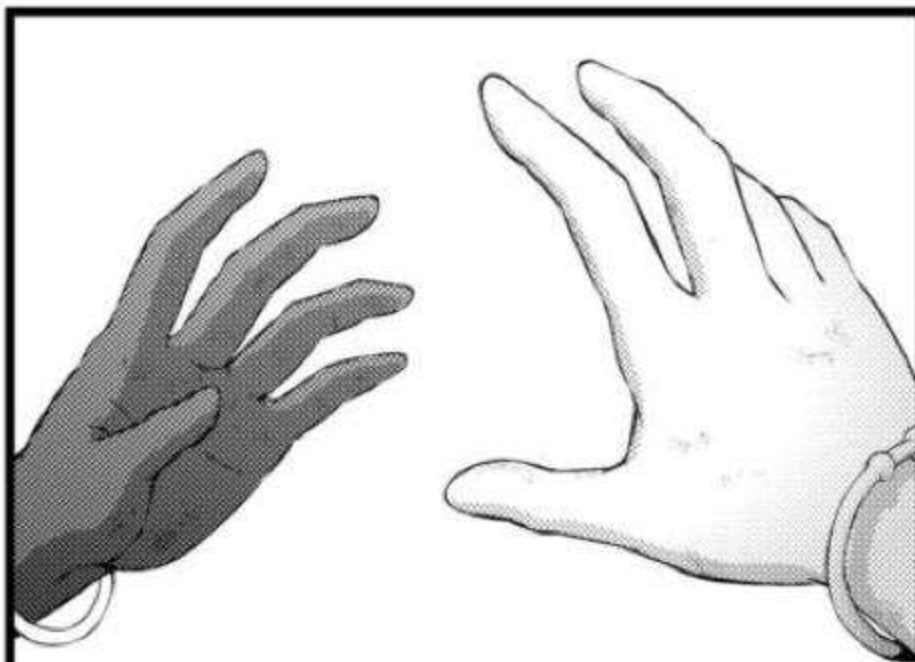
本当なんだ!

えっ

...ええ

馬鹿な言い訳に  
聞こえるだろうか...

体が勝手に...



リコ...





よかった  
リコお!

みらい!



魔法の光が  
見えたの...

たぶんだけど...

ええ...きつと  
お姉ちゃん  
だと思っ









だいたい…

こんな状況  
だからこそ

いやあ！

皆気持ち良く  
なれて幸せだろ！

放して！

やめっ…

あう…

皆でやれば  
怖くねーし…

待てっ…



うぐっ

並んで  
待っとけ！



だったら…

もう一回俺に  
やらせてくれ！

こんな美少女と  
やれる機会なんて  
もうないんだ！  
今度は自分の  
意思で犯したい！



ガッ

スリッ

きやつ



そんな…













や...

ああ!

おおおうつく!!

らるる...

ア!

もう我慢  
できねー!

おおおお!!

ジュジュ

ジュジュ

トロ

ジュ

ジュ

ジュ





くおおおっ!!

トロロ

トロロ

トロロ

やだあつ!

汚いっ!

はぐろっ...

ト

はぐろっ

おおおおおおお!!









魔少女祭典

開幕





魔  
心  
女  
奴  
祭  
典  
III

For Adult Only  
**R-18**

**YAMADAICHIZOKU**

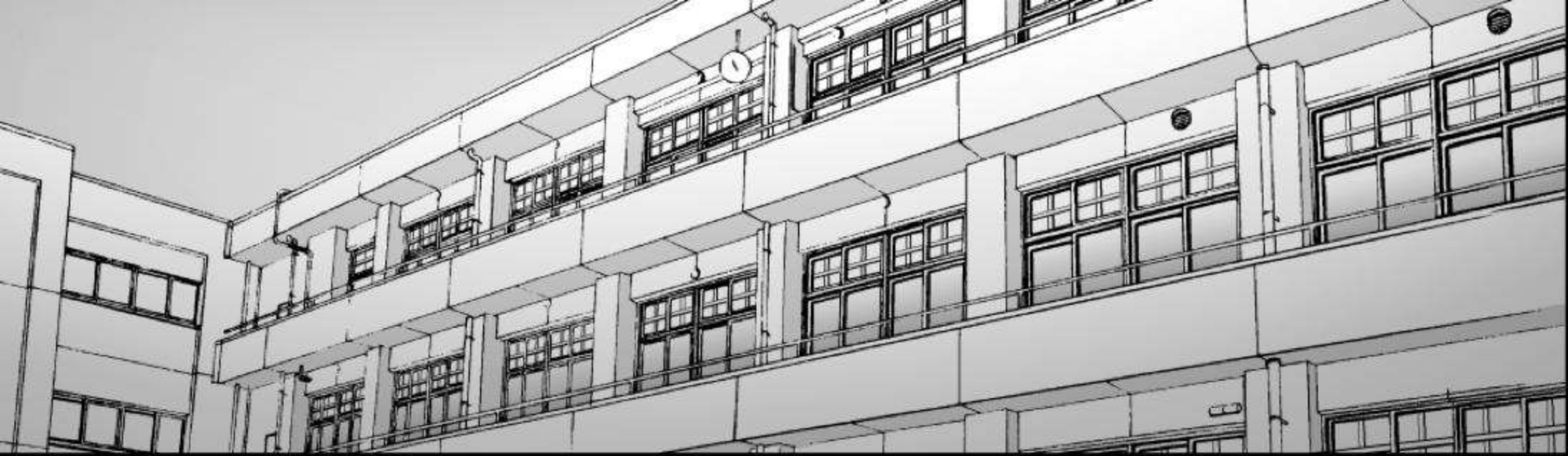




# 魔少女祭典 II





























こんな場所で：  
皆が見ている前で  
変身するなんて!?







魔法!?

みらい!

いったい何を考えてるの!?



キュアアップ...ラパパ...

ミオ



誰か助けてー!!

いやあ!!!

放して!!



悲鳴...!?

まさか!! 敵が迫って来ていたのを察知して変身を...

きゃああああ!!





きゃーっ!!

助けてー!!

教室の外からも  
悲鳴が…

どんどん広がって  
いってる!?



またあの時と  
同じ状況だわ…

敵の仕業…?でもまったく  
気配がないのは  
どうして?

さっき…みらいが  
使った魔法…

違う…あれは  
無法だった

どうしてみらいが…





私が平気って所  
見せてあげる

みら...

ねえリコ

あはっ

こんなの  
大した事じゃ  
ないよ...

どうせ...  
おちんちんを  
出し入れする  
だけなんだから...



それにどんな  
辛い事でもさ...

それが日常に  
なっちゃえば  
気にならなく  
なるよね

だから...

これからは男の人に  
辱められるのが  
当たり前の世界に  
なればいいんだよ

ぐっ、

110  
フッ

110  
フッ

110  
フッ







何馬鹿な事を  
言ってるのよ!?







はな...して...



!?



皆大切な  
クラスメイトで...

友達だったのに...



くう...



あの時と同じ  
人間界の雄にしか  
思えない...



怖い...

恐怖で体が  
上手く  
動かせない...

かば

やめて!!!

いやっ!

こんな  
精神状態じゃ  
魔法なんて  
使えない...









私の中に  
入って  
こないで!



おおおつくう!!!

やめ...

やめ...

ズッ  
グッ









はうっ…

はあ

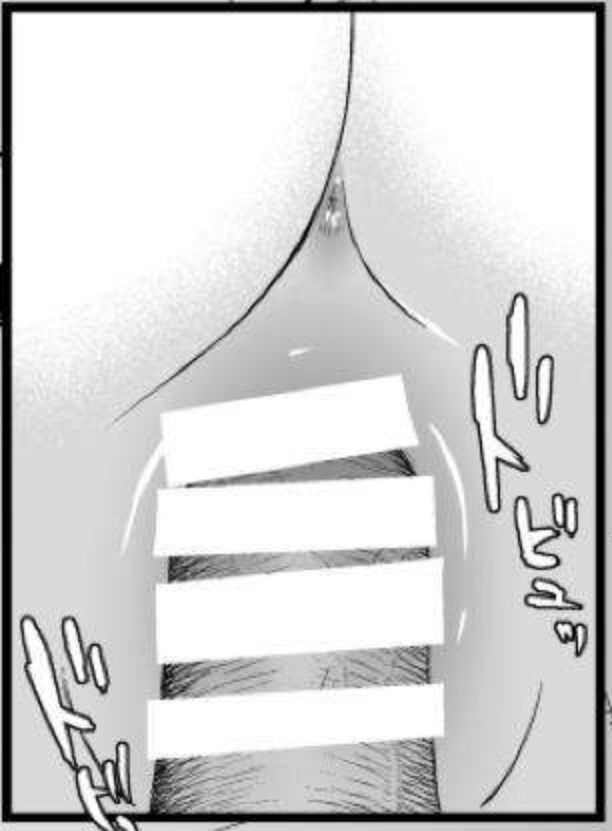
はあ

ああ…

はあ  
はあ

お腹が…  
かき回され…る

やあっ



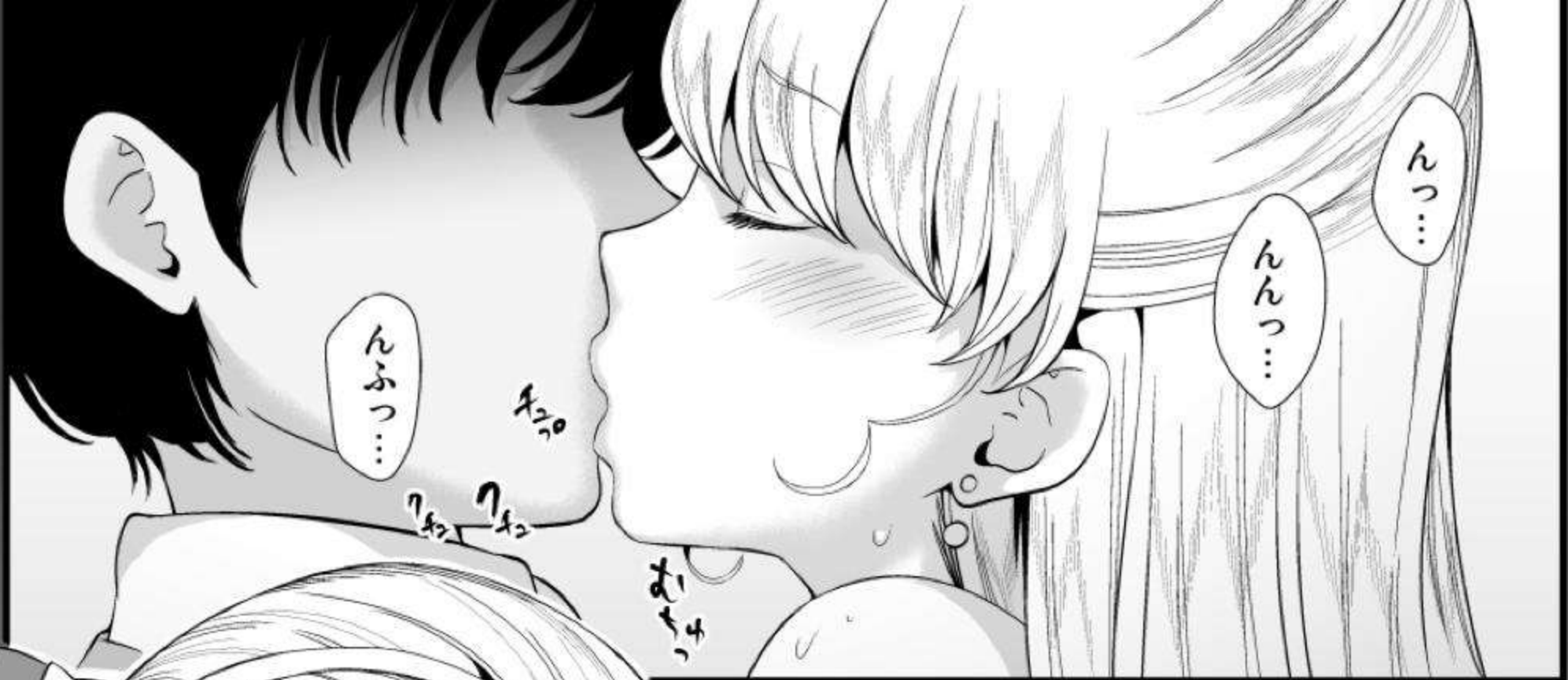
うっ…

ああ…









また...中で  
出されてる...

んっ...  
んっ...

んっ...

んっ...













こっちも  
また出されてる

んーっ

あっ!

あうっ

あうっ...

んっ...

はぶっ...

汚されるたびに  
心が軽く  
なっていく...

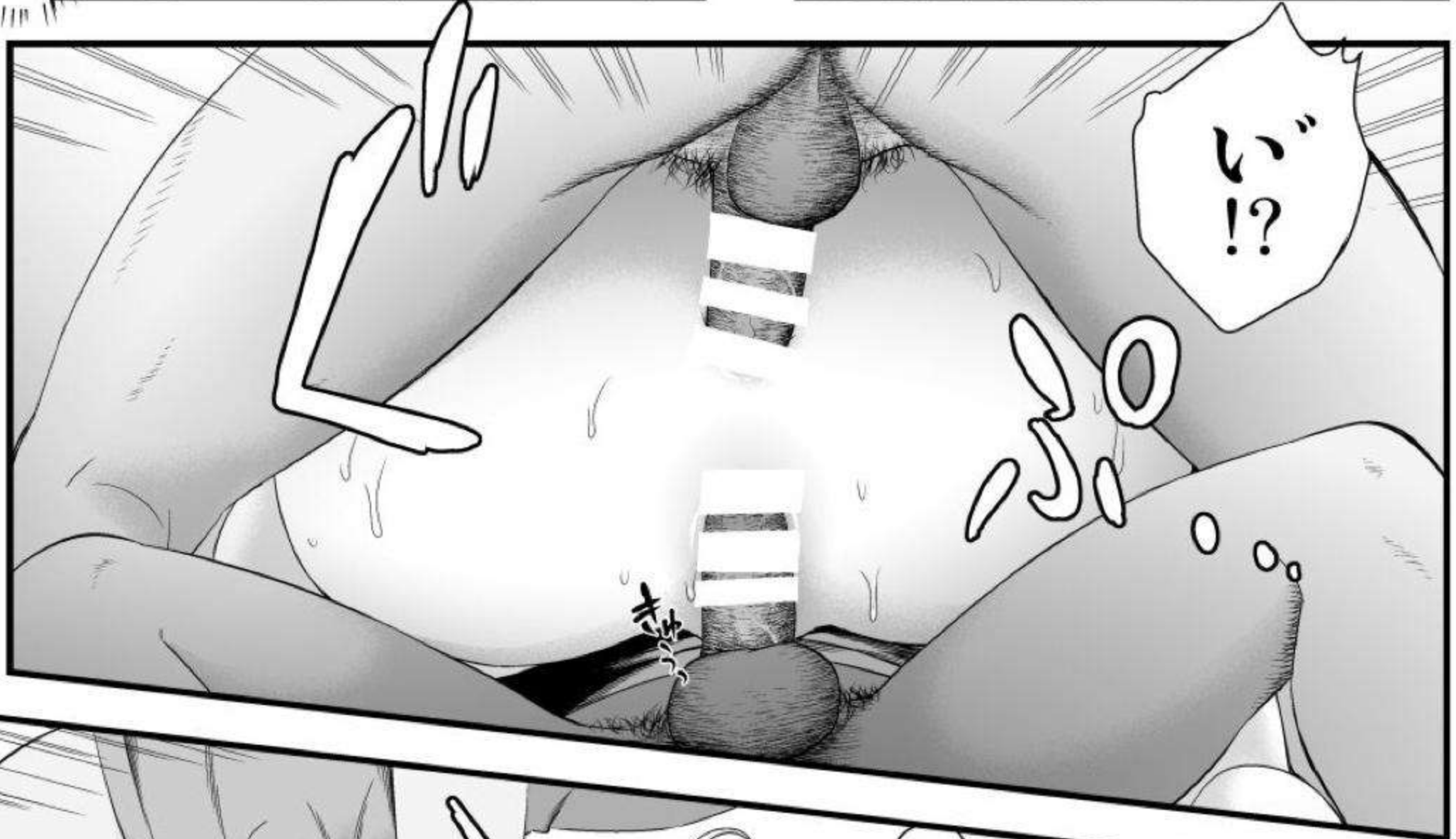
やっぱりこれで  
良かったんだ

あんっ...

あうっ

あうっ

























それじゃあ皆が  
この世界で楽しく  
生きていける  
魔法をかけなきゃ...

キュアアップ・ラパパ...

...のささ

ビュッ  
ビュッ

ビュッ  
ビュッ

ビュッ  
ビュッ



みーんな  
壊れちゃえ





敵前逃亡魔少女祭典総集編

サークル 山田一族。(もきゅ 袋小路)

この同人誌は18禁です。  
18歳未満の方の購入、閲覧を禁止。

本作品の全部もしくは一部を  
無断でアップロードしたり、改変、転載  
することを禁じます。

※Do not repost or use my artworks